

八王子消化器病院ニュース

第53号

医療法人財団 中山会

八王子消化器病院

消化器病専門医療機関・東京女子医大関連病院

日本医療機能評価機構認定病院

〒192-0903 東京都八王子市万町 177-3

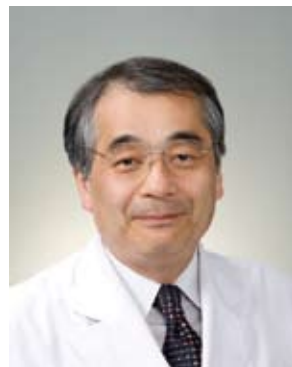
TEL : 042-626-5111

www.八王子消化器病院.com

制作 (株) 教育広報社

おおり

HACHIOJI DIGESTIVE DISEASE HOSPITAL NEWS



年頭のご挨拶

— 早期発見・治療に若くは無し —

八王子消化器病院 理事長 鈴木 衛

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、国内外の政治・経済が大きな転換期を迎えた年でありました。特にイギリスのEU離脱や大統領選挙におけるアメリカ国民の選択は、我が国はもとより世界各国に大きな衝撃を与えました。また、国内では最大震度7を観測した熊本地震をはじめ、北海道や東北地方での大雨等の自然災害もあり、一年を通じて何とも落ち着かない年でした。

そのような先行きの不透明な世相の中で、一昨年に引き続き日本人がノーベル生理学・医学賞を受賞するという嬉しいニュースが届きました。受賞者である大隅良典栄誉教授がオートファジー（自食作用）の仕組みを解明したことにより、がんやパーキンソン病等の病気の治療研究が長足の進歩を遂げ、近い将来、臨床の現場において活用されることに大きな期待が寄せられます。

一方、身近な健康問題に目を転じますと、わが国の3大死亡原因は、がん、心疾患、肺炎であり、特にがん死亡者数は30年以上に亘り増加の一途を辿っており、最近の統計では年間約37万人に上ります。（厚生労働省「平成27年「人口動態統計」」これは日本人の

約3人に1人ががんで亡くなっているということになります。

さて、私も八王子消化器病院は、がん罹患数のうち約半数を占める消化器がんを専門としており、その対象は食道から胃、小腸、大腸、肝臓、胆道、膵臓に及びます。

その中で当院の年間の手術件数は、560件（平成27年度実績）であり、そのうち半数以上は悪性疾患に対する手術ですが、残念ながらは受診された時点で既に進行がんになってしまっている方の割合が多いことです。早期であるか進行がんであるかの予後比較を胃がん・大腸がんを例に挙げますと、早期がんで適切な治療を受けた場合、10年生存率は95%以上（国立がん研究センター統計「平成28年」）である一方、進行がんでは、その確率は60〜70%に低下し、その差は歴然としています。「早期発見・治療に若くは無し」と云われる所以です。

八王子市では、がんの早期発見・診断のために各種がん検診を実施しています。平成27年度の統計（詳細は、四面に掲載）によりますと、検診を受けた方は胃がん検診8,550人、大腸がん検診5,462人、肺がん検診23,987人、子宮頸がん検診18,835人、乳がん検診11,616人でした。これを市内の人

口に占める割合で見ますと、それぞれ4.4%、26.1%、11.1%、21.4%、20.4%であり、がん検診の受検者数が未だ少ないことが分かります。行政と医師会との連携による特定健診受診率向上の取り組みが全国のロールモデルにもなっている八王子市においてさえも、このような状況です。更に同統計を胃がん検診・大腸がん検診に絞ってみると、受検者のうち要精密検査という結果になった方の占める割合（要精密検査率）は、それぞれ0.8%、6.3%となります。また、精密検査の結果、実際にがんであった方の占める割合（がん発見率）は、それぞれ0.04%、0.39%となっています。実に胃がん検診では2,500人に1人、大腸がん検診では250人に1人の割合で、がんが発見されています。

消化器がんにおいては、腹痛や血便等の症状が出現した場合、既に進行がんとなっていることが、少なくありません。当院では、消化器の進行がんに対する外科的治療や化学療法を行っておりますが、これらの多くは早期がんのうちに発見されれば内視鏡による低侵襲の治療が可能となります。そして、早期がんのうちに発見・診断するためには、特に症状がなくても定期的に検診を受けることが重要となります。

当院では、過去に手術や内視鏡的ポリプ切除を受けた患者様を中心に定期受診を案内する等して、皆様の病気の早期発見・早期治療に努めております。

八王子市のがん検診とも併せて定期検診を受けていただき、皆様が健康で充実した生活を送られますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

はじめに

ノロウイルスは、「感染性胃腸炎」の原因となるウイルスです。感染性胃腸炎の病原体としては、細菌、ウイルス、寄生虫がなり得ますが、そのうち主な原因ウイルスの一つにノロウイルスがあります。最近の統計（厚生労働省「平成 27 年食中毒発生状況」）によりますと、年間の食中毒発生件数 1203 件のうち 481 件 (40.0%)、総患者数 23,718 人のうち 14,876 人 (62.7%) がノロウイルスによるものであり、病因物質別にみると、他を大きく引き離し第一位となっています。この理由として、ノロウイルスには多くの遺伝子の型があること、また、培養した細胞や実験動物でウイルスを増やすことができないことから、ウイルスを分離して特定することが困難なことが挙げられます。特に、食品中に含まれるウイルスを検出することが難しいことから、食中毒の原因究明や感染経路の特定を難しいものとしています。

(ノロウイルスによる食中毒発生状況)

	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
発生件数	296	416	328	293	481
患者数	8,619	17,632	12,672	10,506	14,876

ノロウイルスによる胃腸炎

ノロウイルスを原因とした感染性胃腸炎や食中毒は、通年で発生していますが、特に 11 月頃から増加し始め 12 月から 1 月が流行のピークになる傾向があります。ノロウイルスは、手指や食品等を介して経口感染し腸管で増殖し、嘔吐、下痢、腹痛等の症状が発生します。多くの方は、これらの症状が 1~2 日続いた後に回復しますが、小児や高齢者等では重症化したり、吐物を気管に詰まらせて死亡する例もあります。また、ノロウイルスには有効なワクチンがなく、治療法も脱水症状に対する輸液等の対症療法に限られます。

ノロウイルス食中毒の予防方法

ノロウイルスの感染経路の多くは、経口感染です。そのため、食中毒を予防するためには①加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱すること②調理器具等を使用後に洗浄・殺菌すること③※胃腸炎症状のあるときは調理に携わらないことが重要です。また、ノロウイルスに感染した方の便や吐物には、大量のウイルスが排出されるため④食事前やトイレの後には必ず手を洗うこと⑤胃腸炎の方に接するときは、便や吐物を適切に処理し感染を広げないことが挙げられます。

※下痢等の症状が治まっても、通常は 1 週間程度、長いときには 1 ヶ月程度、ウイルスの排泄が続くことがあるため、症状が改善した後も、しばらくは直接食品を取り扱う作業をしない（特に食品取扱業者の方）ように注意が必要です。

(食品の加熱処理)

一般的にウイルスは熱に弱く、加熱処理はウイルスを失活化させる有効な手段です。ノロウイルスの汚染のおそれがある食品（特に二枚貝）は、中心部温度 85℃~90℃で 90 秒以上の加熱が望まれます。

(調理器具等の殺菌)

調理器具等は洗剤等を用いて十分に洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウム（濃度 200ppm）で浸すように拭くことでウイルスを失活化できます。また、まな板、包丁、食器、タオル等は熱湯（85℃以上）による 1 分以上の加熱が有効です。特に、二枚貝等を調理するときは、専用の調理器具を使用するか、使用の都度、洗浄・熱湯消毒する等して、他の食材への二次汚染防止が重要です。

(衛生的な手洗い)

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。調理前、食事前、トイレに行った後、下痢等の症状のある方の汚物処理やおむつ交換等を行った後（手袋をして直接触れていない場合も含む）には必ず手洗

(塩素消毒の方法)

次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて「塩素消毒」を作ります。
※次亜塩素酸ナトリウムを含む家庭用の塩素系漂白剤でも代用できます。

消毒液濃度	食器、カーテン等の消毒や拭き取り 200ppm の濃度の塩素消毒液		嘔吐物等の廃棄 (袋の中で廃棄物を浸す) 1000ppm の濃度の塩素消毒液	
	液の量	水の量	液の量	水の量
12%	5 ml	3 L	25 ml	3 L
6%	10 ml	3 L	50 ml	3 L
1%	60 ml	3 L	300 ml	3 L

- ・濃度によって効果が異なるため、正しく計量する必要があります。
- ・次亜塩素酸ナトリウムは必ず「使用上の注意」を確認し、使用期限内のものを用いてください。
- ・嘔吐物等の酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生する可能性がありますので注意してください。
- ・消毒液を保管する場合は、誤飲することがないように容器等に消毒液であることを明記してください。

※厚生労働省

が必要で、普段から爪を短くしておき、指輪等を外し、石鹸を十分泡立て、ブラシ等を使用して手指を洗浄します。すすぎは温水による流水で十分に行い、清潔なタオルまたはペーパータオルで拭きます。石鹼自体（アルコール製剤も同様）にはノロウイルスを失活化する効果はありませんが、手の脂肪等の汚れを落とすことにより、ウイルスを手指から剥がれやすくする効果があります。

※更に詳しい内容につきましては、厚生労働省「ノロウイルスに関する Q & A」（平成 28 年 11 月 18 日改訂版）をご覧ください。

「友の会」不良会員 反省の弁

八王子市元本郷町 在住

杉山 友一さん



平成二十年の春、二日酔い現象から激しい下痢と嘔吐に見舞われ、脱水症状で緊急入院させて頂いたのが八王子消化器病院とのご縁の始まりでした。その折には、早速に上部内視鏡検査を含めて一週間、病室での養生管理をして頂きました。お蔭さまで退院後すぐに何時もの日常を取り戻したのですが、その後久野事務長さん（当時）との交流を通じて再認識したことは、大学病院とは一線を画して、消化器疾患とその関連領域に特化した極めて専門性の高い、しかもハイレベルな病院がこれほど身近なところに在ることでした。市民の一人として、改めて感謝の念を募らせた次第です。私の理解では、八王子消化器病院は、①確たるビジョン（病院の目指す理想）を大きく掲げ、②コンセプト（病院運営の概念）

を明確にし、③シナリオ（実現すべき手法、手順）を細部に亘って具体的に提示し、④シンボル（創設者の旗印）を前面に押し立てて、全ての病院関係者の心の中に一つにまとめ上げておられます。患者第一主義をミッションとする病院の金看板に最大の敬意を表したいと思います。

さて、立派な病院とのご縁を得た私は、久野さんのお薦めもあって「友の会」に入れて頂きましたから、何かの時はここにお世話になれば大丈夫と、大きな安心切符を手に入れた積もりでおりました。しかしながら、実はこの安心安堵が小生の不良会員ぶりの始まりでした。定期的に送られてくる広報誌「おおり」には、医学教育的な啓発記事が満載されているのを承知しながらも、歳より若いと見られる日頃の元気づけを良いこ

とにして、検査通院をサポートし、気がつけば一昔近くの時を経過してしまっていたのです。

ところがです、まさにそんな折、昨年に義姉がお腹の不調を訴えて自宅で倒れる事態が発生しました。慌てて小生夫婦が同行して消化器病院に駆け込んだのですが、その場で即入院、間髪入れず幾つかの検査を経て、その日の夜半には重度の腸閉塞の緊急手術と病院にはまさしく時間刻みの対応をして頂きました。間一髪、危うく一命を取りとめたという非常事態の経験でした。お蔭さまで患者のその後の回復は順調ですが、入院期間も含めて、お世話頂いた梶医長先生はじめ院内の全てのプロフェッショナルに改めて御礼を申し上げたいと思います。後日談として、ドクターのお話では、本件の病氣進行度は長年に亘る本人の日常の管理不行き届きの結果とのコメントを頂きました。むべなるかな、日頃の我が身に照らしても、何とも身につまされた一瞬でした。そしてこの頃、偶々機を一にして、久野顧問、大津事務長から日頃の不良会員宛に、貴方も一度は外来診察を受けるようにとのアドバイスが届きました。さもあり

なんと、反省を込めて伺った月曜日の外来診察室は原田院長先生の担当で、当方は日頃の不良会員ぶりからして文字通り穴があつたら入りたい心境で問診を受けていました。結果として、その後の上部内視鏡検査では、癌の所見はなかったものの、荒れた胃内の治療の必要性や、複数の胆のう結石が見つかるなど当面对処すべき課題が判明しました。引き続き今は次の下部内視鏡検査の手続き中ですが、文字通り万事は転ばぬ先の杖、定期的な検診、早期診断とその対処の重要性を心底思い知らされた昨秋からの数ヶ月間でした。人口五十六万人の大きな八王子市に在って、地域連携にも力を入れ、日々進化を続ける八王子消化器病院を利用者の側から、積極的に活かしていく姿勢の大切さを改めて痛感している次第です。

昨年、わが国の百歳長寿者の数が六万人を超えました。これは、五十年前の何と三百倍を越えています。この間の日本人の平均寿命はといえば、男性も女性も、概ね三年数ヶ月に一歳の割合で右肩上がりに伸びています。このことは、何といっ

ても医学の進歩と医療技術の向上によるところが大きいことは明白ですが、私たちにとつてのこれからの課題は、その年齢に相応しいQOL（生活の質）をどう維持して行くかということでしょう。幸いにも一番お世話になりがちな消化器疾患専門領域で、絶えず先頭を走り続ける八王子消化器病院が身近に在ることに感謝しながら、時代に沿わせた知恵と工夫で、人生玄冬期の第四楽章を演出していきたいと思っています。



平均年齢八十歳の男声合唱団の仲間たちと、指導者の女性二名の写真です。高齢者仲間のQOL（生活の質）の維持向上に役立っています。東京八王子プロバスクラブ・シニアダンディーズと申します。

八王子市特定健康診査・がん検診実施状況

八王子市医療保険部成人健診課 資料提供

◆特定健康診査・特定保健指導

		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
特定健康診査	目標値	60%	65%	48%	51%	54%
	受診率	46.7%	45.6%	45.6%	45.4%	45.5%
	受診者数	46,690	45,679	46,158	45,665	44,623
特定保健指導	目標値	50%	60%	35%	40%	45%
	実施率	24.1%	24.1%	23.8%	23.1%	23.1%
	実施者数	1,283	1,183	1,172	1,130	1,117

※特定健康診査 内臓脂肪の蓄積に起因する高血圧症、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病を早期に発見することを目的として、問診、血圧測定、尿・血液検査等を行う。

※特定保健指導 特定健康診査の受診結果から受診者が健康状態を理解し、生活習慣改善のための取組みを継続的にできるように保健師・管理栄養士がサポートする。

◆がん検診 (平成 27 年度実施分 ※③④⑤は平成 28 年 11 月 8 日現在)

		胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
① 受診率 がん検診を受けた者	目標値	40.0%			50.0%	
	受診率	4.4%	11.1%	26.1%	21.4%	20.4%
	受診者数	8,550	23,987	54,462	18,835	11,616
② 要精検率 がん検診を受けた者 のうち要精検となった者	許容値	11.0%以下	3.0%以下	7.0%以下	1.4%以下	11.0%以下
	要精検率	0.8%	1.2%	6.3%	2.5%	5.7%
	要精検者数	68	292	3,411	479	657
③ 精検受診率 要精検のうち 精密検査を受診した者	目標値	90.0%以上				
	許容値	70.0%以上				
	受診率	85.3%	97.9%	77.4%	92.1%	97.1%
	受診者数	58	286	2,641	441	638
④ 陽性反応的中度 要精検のうち 実際にがんであった者	許容値	1.0%以上	1.3%以上	1.9%以上	4.0%以上	2.5%以上
	的中度	4.4%	7.2%	6.2%	1.3%	8.7%
	的中者数	3	21	211	6	57
⑤ がん発見率 検診受診者のうち 実際にがんであった者	許容値	0.11%以上	0.03%以上	0.13%以上	0.05%以上	0.23%以上
	発見率	0.04%	0.09%	0.39%	0.03%	0.49%

※目標値(全国上位 10%)クリア項目

許容値(全国上位 70%)クリア項目

— 八王子市医療保険部成人健診課からのコメント —

◆特定健康診査

- 市では、「特定健康診査」がどのような健診であるのかを市民の皆様に分かりやすくお伝えするため、「生活習慣病リスク健診」という愛称をつけています。
- 糖尿病や脳血管疾患、心疾患等にかかるリスクを測る健診として、平成 27 年度は、受診者のうち 10 人に 3 人が「リスクあり」と判定されました。
- ご自身の健康状態を把握し、大きな病気を未然に防ぎ健康寿命の延伸を図るため毎年、当健診を受診してください。

◆がん検診

- 市では、死亡率の減少効果が証明された国の指針に基づく胃がん、肺が

ん、大腸がん、子宮頸がん・乳がん(女性のみ)の検診を実施しています。

○がん検診では、胃・肺・乳房(マンモグラフィ)の X 線フィルムは、二重読影(一次医療機関の判定後に別の医師がチェックを行う)による質の高い検診を実施しています。

○がん検診は、がんの疑いのある方をふるいにかける検査であり、「精密検査が必要」という結果になっても、それはあくまでも「がんの可能性がある」という意味です。

○実際に、大腸がん検診では「精密検査が必要」とされた方の 95%は、がんではありません。

○まずは、がん検診を決められた間隔でしっかりと受診し、「精密検査が必要」とされた場合には、過度に不安にならず状況を正確に把握し安心するためにも、必ず精密検査を受けましょう。

想うこと

春の海 ひねもす 終日のたり のたりかな 蕪村

この正月、十数年振りに湘南の海を見てきましたが、正にのたりのたりの穏やかさでした。

翻って世界に目を遣ると、昨年色々なことが起こりました。取り分け英国の EU 離脱を問う国民投票、そしてトランプというジョーカーを引い

た米国大統領選挙は、共に国を二分した論争を引き起こし、結果は驚天の選択でした。何が起こるか分らない、そして世界が我々の想像を超えて大きく変化していることを痛感させられました。

混沌とした難問山積の時代ですが、皆様には穏やかな年であって欲しいと願っております。

理事 久野久夫

